

杏林大学研究業績集発行に寄せて

大学教職員の研究を広く社会に向けて発信していくことは、大学の重要な使命のひとつであり、本学では平成 22 年度より杏林大学研究業績集を発行しています。

平成 29 年度は井の頭キャンパス開設 2 年目にあたり、4 学部 3 研究科間の交流を加速させ、共同研究の促進、グローバル化に対応できるような基礎的研究の充実といった施策を行ってきました。

その結実たる教職員各々の研究成果を終着点として留めることなく、産学官連携をさらに強化する等、本学の社会貢献に資することを期待しています。

最後に、本業績の発行は、全学の教員の協力がなければ不可能でした。またこれを取り纏め頂いた、教員、職員の尽力は誠に大きなものでした。心より感謝申し上げます。

平成 31 年 3 月

学長 大瀧 純一

研究推進センターのミッション

研究推進センターのミッションは杏林大学の研究者が研究を遂行しやすい環境を整えることであり、そのために科研費の獲得や論文作成を支援する企画を行い、研究成果を広く社会に公表しています。

本学では、独創性・新規性の高い様々な研究が各学部・研究科において進行しています。井の頭キャンパスの設置により学部・研究科間の距離が物理的に近くなりました。しかし、杏林大学発の学際性豊かな研究をさらに促進するためには、より活発な交流が必要と考えられます。是非杏林大学でどのような研究が行われているのかを知っていただき、全学的な連携を推進していきたいと考えています。そのためにこの研究業績集をご活用頂けると幸いです。

研究推進センターは今後も、本学の研究がさらに活発化していくよう支援をしてまいります。

引き続き、皆様方のご指導ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

平成 31 年 3 月

研究推進センター長

大木 紫

目 次

1	講 演 (学会・研究会, 国際学会, 地域の講演会, ポスターセッション, 一般向け公開講座等)	医学部	1
	論 文 (原著, 総説, 依頼総説, 症例報告等, 専門学術誌に掲載された学術著作等)	保健学部	125
	著 書 (分担執筆, 監修, 翻訳, 電子メディアを含む)	総合政策学部	161
	報告書 (官公庁, 公的機関等)	外国語学部	167
	その他 (新聞掲載, メディア出演, 受賞, 学会主催, 巻頭言, 対談, オピニオン, 特許等)	CCRC研究所 男女共同参画	175
2	共同研究		179
3	研究費採択一覧		269
4	学会等の研究活動に対する表彰者一覧		289
5	学位論文要旨および審査要旨 医学研究科 保健学研究科 国際協力研究科		295



講演・論文・著書・特許等知的財産関係・報告書・その他	医 学 部
	保 健 学 部
	総 合 政 策 学 部
	外 国 語 学 部
	CCRC研究所 男女共同参画
	共 同 研 究
	研 究 費 採 択 一 覧
	学 会 等 の 研 究 活 動 に 対 す る 表 彰 者 一 覧
	学 位 論 文 要 旨 お よ び 審 査 要 旨